



小平第三中学校だより

令和5年度 第8号

令和5年12月発行

「 思いの力 」

校長 平沢 晃

いよいよ令和5年も終わりが近づいてきました。2学期も25日で終了し、冬季休業日に入ります。この2学期を振り返ってみますと、「思い」があふれた2学期であったと思います。

大きな行事では、まず学期が始まってすぐの修学旅行。いい旅にしようという3年生の思いが行動の一つ一つに現れ、規律ある中、しっかりと楽しめた旅行となりました。

そして、生徒会役員・委員長選挙。多くの生徒が立候補をしてくれました。立候補者の演説に込められた、三中を良くしたいという思いが頼もしく感じられました。

次に、音楽祭。インフルエンザのため日程・会場・実施の内容が変更となってしまう、保護者の方々にもご迷惑をおかけいたしました。急な変更により練習時間も多くは取ることができませんでしたが、限られた時間を精一杯使い、各のクラスの合唱、8組の合唱とウィンドチャイムの合奏、そして合唱部の合唱、吹奏楽部の演奏、どれをとってもそれぞれの思いが入った素敵なものとなりました。物事を作り上げるのは本当に大変なことです。ただそれを行うだけでは、いいものは作り上げることはできません。いいものを作り上げるために大切なことは、そこに携わる人たちの思いがあることだと私は常に思っています。今学期のそれぞれの取り組みでは三中生の思いがしっかりと込められていたと私は思います。行事だけではなく、今学期の日々の学習への取り組みや委員会の活動、そこにもそれぞれの思いがあり、これらの活動の成果が、来学期に、来年度へとつながっていきます。

「思えば叶う」という言葉があります。その言葉には、引き寄せの法則があるという方もいます。引き寄せの法則とは、「強く願ったり、信じたりしたものは実現しやすい」という考え方のことです。今年のそれぞれの行事にはこれが生きていたと思います。物事に一生懸命に取り組む、いいものを作り上げるそんな思いをこれからも大切にしたいと思っています。

さて、唐突ですが、2024年には何があるでしょうか・・・いろいろとありますが、私がまず、注目したのは、現行紙幣1万円札、5千円札、千円札のデザインが一新され2024年度上期をめどに使用開始予定であるとのこと。この新紙幣の発行は2004年以来、20年ぶりとなります。

新紙幣の表の図柄は1万円札が「渋沢栄一」5千円札が「津田梅子」千円札が「北里柴三郎」で新紙幣には世界初となる偽造防止技術が採用されるとのこと。使い慣れたお札が変わる。なんとも言い難いものがあります。

5千円札の図柄になる津田梅子さんは、小平市にある津田塾大学の創始者であり、女性の地位向上こそ日本の発展につながると信じ、「男性と協同して対等に力を発揮できる女性の育成」を目指し女性の高等教育に生涯を捧げた方です。また、日本初の女子留学生として岩倉使節団に加わり11年間アメリカで過ごした後、帰国後は日本の女子教育に生涯を捧げた人物です。留学した当時は津田梅子さんの年齢は6歳でした。

6歳という年齢で、しかも女性初の留学生に選ばれたということからも、津田梅子さんは優れた

才能の持ち主であり、自分が何をしたいのか、志が、思いがしっかりとあったのだと思います。

私は津田塾大学とは縁があるわけではありませんが、小平市で教育にゆかりのある人物が新しい紙幣の図柄になるのはなんだか、誇らしく感じます。お札の発行ということを引きかけとして、少しでも津田梅子さんの教育へかける思いを感じることができたらと思っています。

次に関心が高いのは、夏にあるパリオリンピックです。現在、さまざまな種目で予選が行われていますが、日本が出場を内定している種目は、団体競技では「7人制ラグビー男女」「バスケットボール男子」「ハンドボール男子」「バレーボール男子」、団体競技ではなく個人種目になりますが、「体操団体男女」などがあります。これらの種目以外でも多くの選手がオリンピックへ出場の夢を抱き、その夢の実現のため思いを込め、自身の競技に打ち込んでいます。その姿には本当に素晴らしいものがあります。国際試合などでアスリートたちを見る私たちは、そのプレーの一つ一つに感動を覚えずにはられません。オリンピックの舞台での姿が今から楽しみです。

来年はこのような様々な形で、先人の思い、そして未来を担う若者たちの思いに触れることができるのではないのでしょうか。

三中でも、生徒や教職員のみなさんの一人一人の良くしたい、良くなろうという思いが新たな年、2024年(令和6年)でもさらに大きく膨らんでいければいいと思う次第です。

2023年(令和5年)、ありがとうございました。新しい年もまた、小平第三中学校をよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。



音楽祭を終えて

11/2(木)に予定されていた音楽祭が、インフルエンザによる学級閉鎖のため急遽11/11(土)に延期となり、しばらくの間、合唱練習のできない日がありました。予定通りとはいかない状況の中、生徒たちは仲間と協力し粘り強く頑張ってくれたと思います。

3年生は最高学年らしい、緊張感と拍手の溢れる音楽祭でした。2年生は1年間の上達がよくわかる音楽祭でした。1年生はクラスの絆が見える音楽祭でした。8組は「一生懸命」が見える音楽祭でした。「魅せろ～努力と絆の結晶～」というスローガン通り、各クラスの努力が垣間見える、素敵な時間でした。



音楽祭実行委員や審査委員の生徒は、仕事内容も大きく変更し、大変なこともあったと思います。本当にお疲れさまでした。しかしながら、土曜日に変更となったことで、当日は800名を超える保護者の方々が足を運んでくださいました。素敵な時間を多くの方々と共有でき、忘れ難い音楽祭となりました。どうもありがとうございました。

【文化行事委員会・音楽祭担当 小湊】



LGBTQ+講演会

なでしこリーグの女子サッカー選手で、現在は「男性」として生き、「ジェンダリスト」として活動するトランスジェンダー3人組『ミュータントウェーブ』さんにお越しいただき講演会を行いました。講演会の内容は、多様な性についての基本的な説明からはじまり、質問コーナーがあるなど充実した内容でした。

人を構成する4つの要素（①身体の性、②性自認、③表現する性、④性的指向）がさまざまに組み合って、多様なセクシュアリティ（性のあり方）があり、なかでもセクシュアルマイノリティ（性的少数者）の総称のひとつが、『LGBTQ+』といわれます。

『 L 』 LESBIAN…レズビアン（女性同性愛者） 女性を恋愛や性愛の対象とする女性

『 G 』 GAY…ゲイ（男性同性愛者） 男性を恋愛や性愛の対象とする男性

『 B 』 BISEXUAL

……バイセクシュアル（両性愛者） 男女どちらにも恋愛や性愛の対象が向く人

『 T 』 TRANSGENDER

……トランスジェンダー（性別越境者） 出生時割り当てられた体の性別にとらわれない性別のあり方をもつ人

『 Q 』 QUESTIONING…クエスチョニング（自身の性の在り方を考え中）

『 + （PLUS） 』……プラス（そのほかの性的少数者）

これらのように、「男性／女性だけ」ではないということが分かります。現在、11人に1人は、いずれかにあたるそうです。

私たちは、日常生活の中で“アンコンシャス・バイアス”（「男（女）だから…」「普通は…」など、気づかいうちに価値観の押しつけや決めつけを行うこと）により、相手を傷つけてしまっていることもあります。

今、社会全体で、『私は支援する』という“アライ”という動きが行われ始めています。もし、身近な人がカミングアウトしてくれたとき、「相手を尊重する」「受け入れる」関係があれば、互いに一個人として認め合い、その人らしさで生きやすい世の中を創ることができます。そのような社会の動きを認識し、自分や他人に対する理解を深めていくことが大切であるということを考え、学ぶことができた時間となりました。

【講演会担当・特別支援コーディネーター 井戸沼】

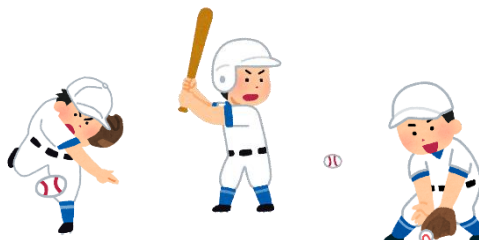


生徒の活躍

☆野球

○12月10日

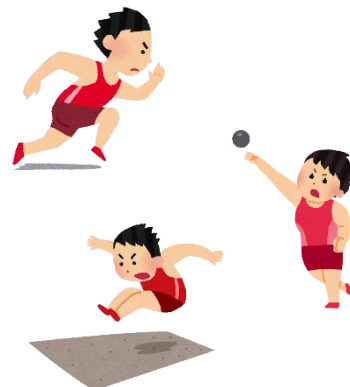
・多摩武蔵杯 野球大会 第3位



☆陸上競技

○11月3日 第61回小平秋季陸上競技大会

- ・男子1年100m 3位 記録 13秒2
- ・女子1年100m 1位 記録 13秒8
- ・男子共通200m 1位 記録 24秒4
- ・男子共通400m 2位 記録 69秒0
- ・男子共通400m 3位 記録 69秒9
- ・男子共通3000m 3位 記録 12分25秒1
- ・男子1年走高跳 1位 記録 1m25cm
- ・男子1年走幅跳 1位 記録 3m79cm
- ・男子共通砲丸投 1位 記録 6m32cm
- ・女子共通砲丸投 1位 記録 7m32cm
- ・女子共通4×100mR 3位 記録 57秒4



☆薬物乱用防止標語

【佳作】2年生 1名

作品 →「1回だけ」それから始まる 薬物ループ あなたの人生 捨てないで



※ 作品は、12月16日AM9:00～22日16時まで、
小平市中央公民館 1F プロムナードに展示されます。

今後の予定



- ・1月9日(火) 3学期 始業式
- ・1月12日(金) 避難訓練
- ・1月12日(金)～19日(金) 特別支援学級合同作品展【ルネこだいら】
- ・1月14日(日)～16日(火) 1年生 スキー移動教室【新潟】
- ・1月17日(水) 1年生 振替休日
- ・1月20日(土) 道徳授業地区公開講座
・小学生部活動見学・体験会
- ・1月24日(水) 地域未来塾
- ・1月26日(金) 新入生体験入学
- ・1月29日(月) 生徒会朝礼

